管内の農業情報・料理レシピ・家庭菜園などなど・・・

広報誌 ‖“知って応援”都市農業

JA東京あおば

No.106

Autumn 2023

JA東京あおば HP

あおば

2023年 秋号

［特集］

11月18日・19日開催 第26回 JA東京あおば農業祭 in 都立光が丘公園

〈大人気〉

きじまりゅうた あおばの台所

あおば No.106 令和5年10月発行 東京あおば農業協同組合 〒179-0075 東京都練馬区高松5-23-27 tel.03-5372-1311

◎広報誌「あおば」で取得した個人情報は、広報活動以外の目的では使用いたしません。 ◎本誌内容の無断転載を禁じます。

01 NEWS 練馬大根を後世に　伝来種採種

7月26日(水)、練馬区の白石好孝さんの畑で、練馬大根の採種作業が行われました。採種作業には、同じく練馬大根の栽培を行う渡戸章さん、五十嵐透さんのほか、都や区職員等も参加しました。

さや踏みや、殻と種を分別するための「とうみがけ」等を行い、約9万粒を採種することができました。白石さんは「今年も昨年と同じ収穫量となりました。今後も後世に練馬大根をつなげられるよう栽培を続けたい」と話しました。

今回採れた種は、区内の小・中学校などで食農教育や地域文化の伝承に活用されるほか、区内在住の希望者に配布されます。

02 NEWS 管内産のブドウは今年も順調に生育しました

8月8日(火)、11月に開催される第26回JA東京あおば農業祭の一環事業として、果樹立毛共進会を開きました。今回はブドウ9圃場を対象に審査が行われ、高橋誠一さん(石神井地区)が練馬区長賞を受賞しました。

同月17日(木)には、管内のブドウ生産者で組織する城北ぶどう研究会が食味検討会を開き、今シーズンの出来を確認しました。18品種34点のブドウの試食のほか、重量や糖度など5項目を測定しました。9月にかけてJA直売所や庭先直売所などで販売され、贈答用としても人気でした。

03 NEWS 組合員座談会を開きました

JA東京あおばでは、7月4日(火)から8月4日(金)にかけて計8回、組合員座談会を開き、196名が出席しました。座談会では、令和4年度の事業報告のほか、第9次中期経営計画(農業振興計画含む)、役員定数見直しについての進捗報告等を担当役員から行いました。

その後、意見交換の時間では、組合員の皆さまより様々なご意見をいただくことができました。今後も組合員の皆さまとの対話に重点を置き、第9次中期経営計画を着実に実践してまいります。

04 NEWS 都野連会長 退任慰労会を行いました

8月9日(水)、野菜組織協議会は令和3年度から2年間、都内の野菜生産者団体で組織する、東京都野菜生産団体連絡協議会(以下、都野連)の会長を務めた田中聖晃さん(大泉地区)の退任慰労会を開きました。

田中さんは「任期中はコロナ禍で思うように活動ができない場面も多くありましたが、皆さまのお陰で任期を終えることができました。今後は一会員として、都野連の活動に参加し、都市農業の発展に尽力していきたい」と話しました。

05 NEWS 青年の主張発表大会 山下さん(石神井地区)最優秀賞

9月14日(木)、JA東京青壮年組織協議会主催の「2023年度リーダーセミナー・JA青年の主張発表大会」が都民ホール(新宿区)で開かれました。当JAからは、石神井地区青壮年部の山下武志さんが「未来へのバトン」と題し発表し、最優秀賞を受賞しました。

青年の主張は都内5つの青壮年組織の代表者が、家族や地域とのかかわり方、青壮年組織活動への希望、想いなどを発表し、関東甲信越大会、その先の全国大会をめざすもの。山下さんは発表で、就農前の農業に対するネガティブな気持ちが、青壮年部加入をきっかけに「やりたい」という気持ちに変化したことや、都市農地を残してくれた先輩農家への感謝、今度は自分が農地を未来へつないでいくために、地域との連携や子どもたちが農に触れ合える機会を作り、農業と地元練馬を応援するファンになってもらいたい、という目標を熱く語りました。

山下さんは、12月に千葉県で開催される関東甲信越大会に出場します。

06 NEWS 野球部　令和5年度春季大会優勝（2部）

JA東京あおば野球部は令和5年度の健保連軟式野球大会で3位、令和5年度練馬区軟式野球連盟春季大会一般の部2部では、リーグ戦に全勝で優勝しました。

その後、8月3日(木)、常勤役員へ優勝報告を行いました。相原健太キャプテン(東大泉支店)は「社会人になっても負けて悔しい思いができる部活動は大切な機会。活動を応援してくださる組合員、役職員の皆さまに感謝したい」と話しました。

報告を受け、久保組合長は「優勝報告は嬉しい。違う部署の人と交流できる部活動は大切な時間。今後も頑張ってほしい」と激励の言葉をかけました。

野球部は現在約20名で活動しており、9月からは秋季大会に臨みます。

07 NEWS 練馬区農業委員会会長　退任慰労会を行いました

9月13日(水)、練馬地区野菜生産出荷組合は第24期練馬区農業委員会会長を務めた西貝孝之さん(練馬地区)の退任慰労会を開きました。組合員と職員合わせて32名が出席しました。西貝さんは「第24期は新型コロナウイルスで始まり、委員会活動も軌道に乗せることが難しかった。その中で、2022年問題※や特定生産緑地の指定、農地法改正等さまざまな課題解決に取り組みました。今後も都市農業発展に励みます」と話しました。

※2022年問題とは、2022年に生産緑地の約8割が、指定から30年を経過し、都市農地が大幅に減少してしまうのではないかと危惧された問題のこと。

第26回 JA東京あおば 農業祭

日時 令和5年11月18日(土)・19日(日) 10時～16時

会場 都立光が丘公園(けやき広場)

都営大江戸線
「光が丘駅」が最寄り駅

改札口から会場までは徒歩約８分。お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

美しいイチョウ並木に
ほれぼれ

秋の青空と紅葉したイチョウのコントラストはとてもきれいです。

野菜の宝船がお出迎え

地元生産者さんが作る野菜宝船は会場のシンボル。圧巻です。

品評会には
農産物が
ずらり！

生産者さんが丹精込めて育てた自慢の農産物が一面に並びます。特賞には金の札が！

新鮮な
地場産農産物を
ゲット

野菜や果物、お花まで地元の生産者さんが直接販売します。午前中がおすすめです。

全国の旬の味覚も集合

全国各地から旬の果物など特産物が集合します。

たねりんと会えるチャンスも！

JA東京あおばのオフィシャルキャラクター「たねりん」と会えちゃうかも？！

会場でお待ちしているんダネ！

イベント、出店内容は変更する場合がございますのでご了承ください。

板橋農業まつり（主催：板橋区）

第46回

日時 令和5年11月11日(土)11時30分～16時(パレードは13時～)
12日(日)10時～15時30分

会場 赤塚体育館通り周辺(板橋区赤塚5-6周辺)

板橋の宝船は動きます！

板橋区産の新鮮な農産物を販売。

会場では農産物の品評会や様々なイベント、お店が皆さまをお待ちしています。

11月・12月の主なイベント情報

イベント名	日　時	会　場	備　考
直売所フェスタ(秋)	11月4日(土)・5日(日) 10時～16時30分※	ファーマーズショップにりん草 総合園芸センターふれあいの里 とれたて村石神井 ファーマーズショップこぐれ村	にりん草は5日(日)臨時営業 ※こぐれ村は10時～17時 ※とれたて村石神井は9時～16時30分
第46回 板橋農業まつり	11月11日(土)・12日(日)	赤塚体育館通り周辺	主催：板橋区
第26回 JA東京あおば農業祭	11月18日(土)・19日(日)	都立光が丘公園（けやき広場）	19日(日)は同会場にて 全国都市農業フェスティバル開催
貯金感謝デー	11月20日(月)	JA東京あおば各金融店舗	配布条件等詳しくは、JA東京あおばの窓口へお問い合わせください
第17回 練馬大根引っこ抜き競技大会	12月3日(日)午前中	練馬区内の畑	事前申し込み制 詳しくはP18をご覧ください
年金感謝デー	12月15日(金)	JA東京あおば各金融店舗	配布条件等詳しくは、JA東京あおばの窓口へお問い合わせください
シクラメンと 冬の華特別販売	12月上旬(予定)	総合園芸センターふれあいの里	詳しくはふれあいの里 (☎03 - 3991－8711)
こぐれ村グランド オープン記念イベント	12月16日(土)・17日(日)	ファーマーズショップこぐれ村	詳しくは大泉地区アグリセンター (☎03-3925-3112)
直売所フェスタ(冬)	12月16日(土)・17日(日) 10時～16時30分※	ファーマーズショップにりん草 総合園芸センターふれあいの里 とれたて村石神井 ファーマーズショップこぐれ村	にりん草は17日(日)臨時営業 ※こぐれ村は10時～17時 ※とれたて村石神井は9時～16時30分
年末セール	12月28日(木)～30日(土) 10時～16時30分※	ファーマーズショップにりん草 総合園芸センターふれあいの里 とれたて村石神井 ファーマーズショップこぐれ村	※こぐれ村は10時～17時 ※とれたて村石神井は9時～16時30分

各イベントは、天候や作物の生育状況により延期や中止をする場合がございます。

NEXT! 今年はJA東京あおば農業祭2日目の11月19日(日)に同会場で「全国都市農業フェスティバル」開催！
詳しくは次のページで

国分寺市

松戸市

名古屋市

京都市

+20以上の自治体

全国都市農業フェスティバル

全国の都市農業が練馬区に集結！

2023 11.19 開催!!

ねりま推し 2023

in 光が丘公園

©2011 練馬区ねり丸

買う

練馬産の採れたて農産物のほか、全国各地の農産物や加工品を販売します。

食べる・体験する

新鮮な農産物を使った料理を販売するキッチンカーが大集合！
親子で体験できるワークショップもあります。

学ぶ

全国の都市農業者が、都市農業の魅力や各地の特色ある取り組みなどを熱く語ります。

国分寺市・松戸市・名古屋市・京都市など、24の自治体が参加します。
練馬産の農産物だけでなく、全国各地の珍しい農産物やキッチンカーが集まります！
また、親子で体験できるワークショップや全国の都市農業者のトークライブも行います！
ぜひ、お越しください！

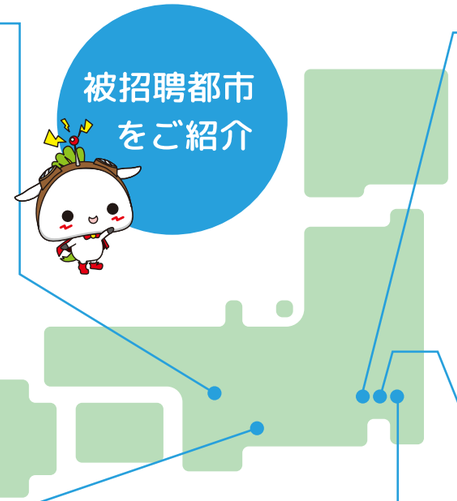
主催：全国都市農業フェスティバル実行委員会・練馬区

11/19	買　う	食べる・体験する	話す・学ぶ
午前	区内・全国の農産物等の販売	農産物を活用した飲食物等の販売	10:30~12:00 発見！もっと楽しい都市農業（事前予約制）
午後		都市農業の魅力を体験できるワークショップ等	14:00~15:30 都市農業“推しトーク”（当日参加枠あり）

被招聘都市をご紹介

京都市（京都府）

伝統野菜（加茂なす、みず菜等）や新京野菜（京北子宝いも、京の黄真珠等）の販売促進、市内生産者や直売所の情報をインターネットで発信するなど地産地消を推進



国分寺市

「こくベジ（地場産農畜産物の愛称）」およびこくベジ使用飲食店をPRすることで市内消費促進と地域活性化をめざす「こくベジプロジェクト」を展開

練馬区

名古屋市（愛知県）

直売所や朝市・青空市、スーパーマーケットや飲食店を巡るスタンプラリーの開催、ＪＡが移動販売車で「なごやさい」を販売するなど、地産地消を推進

松戸市（千葉県）

「矢切ねぎ」や「あじさいねぎ」、「まつどの梨」など、農産物のブランド化を推進。令和元年にはネギの魅力を全国に発信する「全国ねぎサミット2019inまつど」開催

実務検討部会員の紹介

令和4年10月に「実務検討部会」を立ち上げました。
各地区からご推薦いただいた農業者および当日講演会に登壇する農業者の皆様とともに、当日のプログラムを検討しています。

練馬地区	西貝伸生さん、西貝洸輝さん
石神井地区	田中秀一さん、野坂亮太さん
大泉地区	洒井雅博さん、高橋洋平さん、加藤優子さん

詳しくはこちらから

練馬区 HP

全国都市農業フェスティバル Instagram

年1回の経験を糧により魅力的な農園をめざして

農の現場
都市農業の未来を探る
107

練馬区高松
宮本（みやもと） 正裕（まさひろ）さん

目白通り沿いの、通称「谷原のガスタンク」から坂を上がったところに、宮本正裕さん（67）の「高松四丁目宮本園」が広がっている。宮本家の歴史を知る祖父が若くして他界したため、何代目になるか正確にはわからないが、200年以上の歴史があることは確かなようだ。先代より、キャベツ・ブロッコリー・キュウリの市場出荷を中心に営農してきたが、現在は、10品種200本ものブルーベリーが畑の大多数を占めている。7月中旬から8月上旬には、摘み取り農園を開園し、地域住民を中心に大変賑わっている。

宮本さんは、大学卒業後、印刷会社に就職し、営業や印刷工程の管理を任されていた。ときには、お客様の要望で、仕事が深夜にまで及ぶこともあったという。印刷会社での仕事に没頭する日々が続き、気が付いたら約20年が経っていた。ある日、高齢になった父親から「そろそろ農業を継いでくれないか？」と言われ、心が揺らいだ。学生の頃は畑を手伝っており、「いつかは自分も農業を継ぐだろう」と思っていたという。しかし、印刷会社の仕事にとてもやりがいを感じていたこと、まだ経験してみたい業務があったことなどから、就農するまでに約3年を要した。

就農後、「自分の代で何か新しい作物に挑戦したい」と考えていた宮本さんは、自身の生活スタイルに合い、当時、区内で軌道に乗り始めていたブルーベリーを選び、徐々に本数を増やした。近隣にもブルーベリー摘み取り農園が多い中、宮本さんの農園の特徴を伺うと、「ブルーベリーの木、1本1本に品種名の札を付けて、お客さん自身が好きな品種を選べるようにしたところ。ありがたいことに、1日の来園者が350名になることもある」と笑顔で語ってくれた。丹精込めて育てたブルーベリーは、甘さや粒の大きさなど、とても評判がよく、農園の入口では、来園者に喜んでもらえるように、野菜の即席販売も実施。特に、トウモロコシはすぐに完売するほどの人気ぶりだ。

宮本さんの畑を見渡すと、手作りの育苗用の台や堆肥を作るコンポストなどが目に留まる。それも、見事な出来栄えのものばかり。さらに畑を見渡すと、大きな鉢植えにブルーベリーが育っている。「鉢植えであれば移動が可能で、都市農業特有の近隣建物等による日照問題も解消できる。また、水の管理が楽になり、ブルーベリーの販売イベントにも木の状態で展示ができる」と、栽培の面だけでなく、消費者に喜んでもらえる工夫も欠かさない。こうしたきめ細やかな作業や工夫は、宮本さんの性格そのものの表れかもしれない。

「サラリーマン時代は失敗しても何度でもやり直せたが、ブルーベリーは年に1回のみ。10年でも10回だけ。毎年、気候も異なり、思うように上達はしない」と年1回の栽培を貴重な経験と謙遜し、農業に対する想いを述べる宮本さん。今後の目標は「認定農業者として、より一層良い品質をめざしている。ブルーベリーの生産量も増やし、より多くの地域の方に楽しんでもらえる農園にしたい」と語る言葉の中に、ひたむきに農業と向き合う宮本さんらしさを感じた。

1本1本に品種名の札が

見事な手作りの育苗用の台

鉢植えなら移動も可能！

笑顔で話す宮本さん

家庭菜園 ～フクダ流～

菜っぱを作りこなそう

Vol.6

アブラナ科の菜っぱ

私がよく作るアブラナ科の菜っぱには、コマツナ、ミズナ、カラシナ、チンゲンサイ、ミニハクサイ、わさび菜、タアサイ、べか菜、ルッコラ、カブ、ハツカダイコンなど周年栽培できるものがありますが、10月はどれも種まきができます。

コマツナとミズナ

畝づくりと種まき

1平方メートルあたり、堆肥3kg、ぼかし肥料300g、草木灰（そうもくばい）または炭化有機100gを入れ、幅70cm、高さ10cm程度の標準的な畝を作ります。マルチは特に必要ありません。畝ができたら、表面を平らに均して鎮圧します。種まきは板などで畝に直角のV字溝を15cm間隔でつけ、種をすじまきします。種は1～2cm間隔でよいでしょう。覆土をして再び鎮圧します。土が乾いていればたっぷり水をやります。アブラナ科は害虫被害にあいやすいので、すぐに防虫網トンネルを隙間のないようにかけます。

菜っぱいろいろ

発芽

間引き

発芽後　本葉2～3枚で間引き

2～3日もすると発芽します。そのまま本葉が2～3枚出るまで待って間引きをします。チンゲンサイやミニハクサイは株間10～15cmに間引き、その他は株間5cmぐらいに間引きます。その時、できるだけ根をつけてそっと間引くのがポイントです。間引き後に移植するためです。間引き後は再び防虫網トンネルをかけておきます。

畝の準備

菜っぱ種まき

間引き移植

間引いた菜っぱは普通なら捨てるか、つまみ菜として食べますが、それを移植します。採れる量は何倍にもなり、種も無駄なくお得です。準備した畝でも、空いているところでも、どこでも移植してみるのがフクダ流です。アブラナ科は移植には強いのでまず枯れることはありません。元の菜っぱが収穫期になってから2～3週間の時間差で収穫できます。カブやハツカダイコンは胚軸（はいじく）が太るので、移植してもちゃんとカブやハツカダイコンになります。しかし、根は一筋ではなくもじゃもじゃとたくさん出ます。

間引き移植

時期によりポリトンネルがおすすめ

間引きの時期が11月後半になる時は、防虫網トンネルをポリトンネルにすると寒くても生育が良くなります。

芽出し植えもおもしろい

タネを畑に直まきせず、12cmポットなどに数十粒まいて芽を出させ、本葉が2～3枚になるまで待ってから1本ずつ畑に植え付けることもできます。その要領は先ほどの間引き移植と同じです。チンゲンサイやミニハクサイは植える間隔を10～15cmと広く、その他は5cm間隔で植えます。同時に畑に種まきしたものと比べると、はるかに収穫までの期間が短くなります。そのようにして菜っぱを周年栽培するのも楽しいものです。

芽出し植えの
ミズナとコマツナ

ポットで芽出し

芽出し植えのチンゲンサイ

福田（ふくだ）　俊（とし）

プロフィール

1972年 東京農工大学農学科卒。
2005年 協和種苗（株）退職。
2011～2022年 東京農業大学グリーンアカデミー講師。サラリーマン時代より貸し農園での野菜づくりを研究。
2012年～「日本農業新聞」で「フクダ流」を連載中。

KIJIMA RYUTA'S RECIPES

きじまりゅうたのあおばの台所

VOL.22 カブ

葉っぱから皮まで！美味しくいただくカブ料理

こんにちは！きじまりゅうたです。

今回は、秋に美味しいカブを使ったレシピをご紹介いたします。JA東京あおばの直売所には、葉っぱのシャキッとした新鮮なカブが出荷されているのを目にします。

「鶏肉とカブの炒め煮」は、たっぷりとカブを使ったボリュームのある一品。「佃煮」と「お漬物」は、葉っぱや皮まで余すことなく使ったSDGsな料理になっています。ぜひ、新鮮なカブを買って、ご自宅でお試しください。

プロフィール

豊島区（JA東京あおば管内）に生まれ育った料理研究家。料理研究家の祖母・故村上昭子氏、母・杵島直美氏という家庭に育ち、幼い頃から料理に親しむ。母のアシスタントを務めた後、独立。伝統の味を継承しながらも、若い男性の感性を生かしたレシピが大人気。NHK「きじまりゅうたの小腹すいてませんか？」「あさイチ」「きょうの料理」など多数メディアに出演中。

RECIPE メイン

鶏肉とカブの　炒め煮

材料２人分

カブ ……大2個400g
鶏もも肉 ……1枚
サラダ油 ……大さじ1/2

A
- 酒 ……小さじ2
- しょう油 ……小さじ1
- 片栗粉 ……小さじ2

B
- 水 ……大さじ1
- みりん ……大さじ1
- 塩 ……小さじ1/4

作り方

① 鶏もも肉を 12 等分程度の小さめの一口大に切って A を揉み込む。
② カブの皮をむいてくし形に切る。
③ フライパンに油をいれて鶏肉を並べて焼いて、両面焼き色がついたら取りだす。
④ 空いたフライパンにカブをいれてフタをして２分ほど蒸し炒めにする。
⑤ カブに火が通ったら鶏肉を戻し入れ、B を入れて煮詰める。

RECIPE 作りおき

カブの葉の旨味佃煮

材料２人分

カブの葉 ……200g
桜えび ……5g
鰹節 ……5g
ごま油 ……小さじ1

A
- オイスターソース ……小さじ2
- しょう油 ……小さじ1
- 砂糖 ……小さじ1

作り方

鍋に湯を沸かし、カブの葉を茎ごと長いまま入れてしんなりするまで茹でて水に取り、水気を絞って5mm幅の小口切りにし、再度しぼる。フライパンに油を入れカブの葉を炒めてAで調味し、煮立ったら桜えびと鰹節を加える。

カブと皮の漬物

材料２人分

カブと他の料理で余ったカブの皮 ……合わせて300g
塩 ……小さじ1
酢 ……小さじ2
輪切り唐辛子 ……1本分
だし昆布 ……5cm

作り方

カブは皮をむく。カブの皮を5mm幅の細切りにし、カブの根は5mm幅のいちょう切りにし、合わせて袋に入れ、塩をいれて空気を抜いて15分おく。汁気が出たら酢と唐辛子と3mm幅の細切りにした昆布を入れて更に30分以上漬ける。

これまでご紹介したレシピを
JA東京あおばのホームページで
紹介しています。 ▶▶▶

料理撮影●松久幸太郎

学ぼう。遊ぼう。楽しもう。

新メンバー大募集!!

JA東京あおば女性部

JA東京あおば女性組織協議会は板橋地区、練馬地区、石神井地区、大泉地区それぞれの女性部員296名で活動しています。（令和5年3月31日現在）それぞれの地区で料理や手芸のほか、日々の生活に役立つ講習、ミニデイサービスをはじめとした福祉サービス、地域での食農教育活動など幅広い活動を行っています。年代別、目的別の集まりも活発に開かれており、情報交換や日々の悩みの相談、仲間づくりに役立っています。

「女性部ってどんな組織なの？」「どんな人が入部できるの？」などどんなことでもお気軽に、ＪＡ事務局やお近くの女性部員に聞いてみてください。

お問い合わせ　JA東京あおば女性組織協議会事務局（地域振興部農業振興課）
電話：03-5910-3066（平日９時～17時）

女性部のここがGood!! 生voice!!

地域外のたくさんの知り合いができました！生活環境も似ているのでたくさん話ができます。T･Kさん

興味のあるサークルで楽しめます。生活の楽しいこと苦しいことも共有できます。N･Tさん

いろんな世代の方がいるので、子育てや介護など、生活の知恵を生の声で聞けて、自分では気づけなかったことや知らなかったことを女性部に入って知ることができました。S･Kさん

年齢の隔たりなく、部員同士「ちゃん」付けで呼び合い、色々な話しが聞けて、料理の作り方など色々なことを女性部で教えてもらいました。O･Mさん

農業祭やおまんじゅう作り、研修旅行など色々な活動に参加して、知り合いや交流が増えました。とても良い経験となっています。S･Kさん

よさこいで良い汗をかく、おまんじゅう作りが上手になる、防災の知識が身につく等、家にいたら分からなかったことをたくさん体験できます。T･Kさん

様々な年代の方々、地域以外の方々に出会え、いろいろなお話ができること！ N･Oさん

何気ない話のなかで元気をもらったり、料理のヒントをもらったりしています。旅行や観劇などみんなで出かけられるのも楽しみ！ N･Tさん

練馬

練馬地区女性部では、「手芸」･「絵手紙」･「フラワーアレンジメント」･「フラダンス」の４つの目的別グループがあり、部員が得意分野の先生となって教えあい、楽しく活動しています。また、管理栄養士考案のレシピで作る「料理教室」や陶房で一点物を制作する「陶芸教室」も開催。年１回の「文化展」では制作した作品をみんなで飾り付けて展示し、まるで学校の文化祭のようです！

他にも「研修旅行」や「新年会」、「ミニデイサービス」など年間を通して活動は様々。部員はどれでも好きな活動に参加ＯＫ！皆で集まれば色々なお話や、情報交換などでリフレッシュ！

板橋

板橋地区女性部はＪＡ東京あおば管内で唯一、100名を超える部員がいます。
長年行っている活動の１つとして、5月にペットボトルキャップを集めて持参してくれた方にゴーヤの苗を配布しています。持続可能な開発目標（SDGs）活動として、ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもにポリオワクチンを届ける活動を行っています。ゴーヤを育て、販売もしています。

最近では防災講習会を行い、皆さんの生活に役立つ情報を発信しています。

女性部の活動のほか、よさこい鳴子踊り、共生の会（ミニデイサービス）、フレッシュミズと目的別でも活動しています。

皆さん和気あいあい活動に参加しています。興味のある方はぜひ一度いらしてください。

大泉

大泉地区女性部では、交流の場として、年に2回ほどティーパーティを開催しています。

部員が興味あることを企画し、今までには、ハーバリウムを作成したり、直売所に並んでいる商品の試食会を行ったり、ハギレ布を使って自分だけのオリジナルリースを作成したり、紅茶やコーヒーを飲みながら、楽しく活動しています！また、サークル活動として、よさこいを月に ２～３ 回、経験豊富な先生の下で練習に励んでいます。呼吸を合わせて体を動かすと心も体もスッキリ！

他にも研修旅行や地域活動として、こども食堂への寄付など年間通して様々な活動を行っています！

石神井

石神井地区女性部は石神井支店を拠点に活動中。その中からいくつかご紹介します！

まずは「おかめの会」。田舎まんじゅうやお赤飯を製造し、とれたて村石神井で販売しています（月２回）。次に「健康体操教室」は、ヨガの動きを取り入れた体操。いつまでも元気な身体を維持！（週１回）。「共生の会」では福祉サービス（ミニデイサービス）の開催を目標として活動中（不定期）。最後に「つぼみの会」は40～50代の部員を中心としたグループで、興味のあることをみんなで体験しています（不定期）。

その他も様々な活動を通して親睦を深め、学びの場としています。自分のためになる時間として、ぜひ一緒に楽しみましょう！

身近に発見！ 新鮮！庭先お買い物MAP

土支田って・・・・・

都営大江戸線光が丘駅から、歩いて西へ20分ほどのところに、「土支田(どしだ)エリア」があります。農の風景が多く見られる「土支田」について、「たねりん」の疑問を生産者さんに聞いてみました。

Q 「土支田」という地名はいつから使われているんダネ？

A 土支田という地名は、約460年前から使われているよ。(1559年『小田原衆所領役帳』という書物から確認ができる)

Q このエリアは、どうして「土支田」というんダネ？

A この地に「土師器(はじき)」という土器を作る人々が住んでいたことや、「支」は「き」と読み、「斎田(ときた)」(神仏に備える田の意味)が由来となっているという２つの説が有力なようですよ。

Q このエリアで人気の場所はどこダネ？

A 土支田通りから北側にあり、白子川近くの「稲荷山憩いの森」かな。区内最大規模で、雑木林や湧き水など自然を感じられる場所。春にはカタクリが花を咲かせるよ。

JA東京あおば管内には、農家自身が運営する多数の庭先直売所が存在し、野菜や果物はもちろん、お花や多肉植物など様々な農産物を販売しています。本企画ではそんな庭先直売所を紹介していきますので、ぜひ身近に感じてお出かけください。

1 直売所五十嵐（五十嵐行男さん）

住所	土支田1-33-3
時間(目安)	10:00 ～野菜が無くなり次第終了
販売品目	エダマメ・カリフラワー・サトイモ・トウモロコシ・ナス・ジャガイモ・ラッカセイ・キュウリなど

2 イガさんの畑（五十嵐透さん）

住所	土支田1-34-8
時間(目安)	10:00 ～無くなり次第終了
販売品目	キャベツ、キュウリ、ダイコン、トマト、ナス、ハクサイ、ブロッコリーなど

3 五十嵐農園（五十嵐宏さん）

住所	土支田1-35-17
時間(目安)	9:00 ～ 18:00
販売品目	エダマメ、キャベツ、ジャガイモ、ダイコン、トウモロコシ、ナガネギ、ニンジン、ブロッコリー、ホウレンソウ、ラッカセイ、加工品(ジャム・シロップなど)

4 フラワーファーム加藤（加藤茂さん）

住所	土支田2-30-25
時間	10:00 ～ 17:00(不定期)
販売品目	キュウリ、ダイコン、ミニトマト、ニンジン、パンジー、ビオラ、ベゴニア、マリーゴールドなど

5 中井川果樹園（中井川聡さん）

住所	土支田2-16-9
時間	8月中旬から９月中旬 10:00 ～ 12:00、14:00 ～ 16:00
販売品目	ブドウ、キウイフルーツ

JA東京あおばのオススメ！ プライベートブランド商品

練馬大根を使った商品も人気です！

練馬大根ドレッシング
290ml 500円

新米にもよくあう

八房唐辛子味噌
130g 460円

お鍋にもピッタリ！

ゆずポン酢しょうゆ
290ml 590円

Renewal

練馬のキャベツ焼売
100g入り 650円

おいしさそのまま！
パッケージリニューアル!!

新鮮地場産農産物や JA のプライベート商品も買える！ JA東京あおばの農産物直売所

ファーマーズショップこぐれ村

住所	練馬区大泉学園町2-12-17
電話	03-3925-3113
営業時間	10:00～17:00
休業日	水曜日

ファーマーズショップこぐれ村は、併設する大泉支店の旧店舗解体工事に伴い、店舗入口が狭くなっております。
ご利用のお客様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

板橋地区アグリセンター

住所	板橋区四葉2-8-3
電話	03-3930-0186
営業時間	9:00～16:30
休業日	土曜日・日曜日・祝日

ファーマーズショップにりん草

住所	板橋区高島平3-12-21
電話	03-3975-2189
営業時間	10:00～17:00
休業日	日曜日・祝日

とれたて村石神井

住所	練馬区石神井町5-11-7
電話	03-3995-3132
営業時間	9:00～16:30
休業日	祝日

練馬地区アグリセンター

住所	練馬区春日町1-17-34
電話	03-3999-7851
営業時間	9:00～16:30
休業日	土曜日・日曜日・祝日

総合園芸センターふれあいの里

住所	練馬区桜台3-35-18
電話	03-3991-8711
営業時間	10:00～17:00
休業日	火曜日

「練馬といえば『練馬大根』」と言われるほど全国的にも知名度の高い練馬大根。今年も練馬区とJAが共催で「第17回練馬大根引っこ抜き競技大会」を開催します。

9月上旬には種まきを行い、現在順調に生育中です。

都市農業に触れ合える機会、多くの皆さまからのご応募をお待ちしております。

募集開始 10月23日(月) 午前9時より

応募方法 ①練馬区報(10/21刊)
または
②JA東京あおばホームページをご覧ください

URL：https://www.ja-tokyoaoba.or.jp ▶

速報 こぐれ村グランドオープン

記念イベント開催決定

12月16日(土)・17日(日)

住所：練馬区大泉学園2-12-17

イベントのみどころ！

- 女性部による
  手作り紅白まんじゅう＆お赤飯の販売
- 地元農産物を使ったキッチンカー
- 豪華！野菜宝船が登場

そのほか、楽しいイベントをご用意して皆さまのご来場をお待ちしております。

お問い合わせは
大泉地区アグリセンターまで
電話：03-3925-3112

こぐれ村のインスタグラムはこちら→

上記の内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
詳細は今後、当JAホームページやSNSでお知らせいたします。

中村橋支店

ご利用のお客様へ

新店舗のご案内

令和5年10月23日(月)より新店舗へご来店ください。

新店舗住所 練馬区中村北3-11-6 **電話** 03-3999-1611

令和5年10月20日(金)の正午より、窓口・ATMは休止となります。

	10月20日(金)	10月21日(土)	10月22日(日)	10月23日(月)
窓口	正午まで営業			9:00より中村橋支店で営業
ATM	正午より休止	終日休止	終日休止	8:45よりご利用可能

西大泉支店

ご利用のお客様へ

継承店舗のご案内

令和5年12月8日(金)をもちまして廃店となり、大泉支店での営業となります。

大泉支店 大泉学園町2-12-17
電話 03-3925-3111

令和5年12月8日(金)の正午より、窓口・ATMは休止となります。

	12月8日(金)	12月9日(土)	12月10日(日)	12月11日(月)
窓口	正午まで営業			9:00より大泉支店で営業
ATM	正午より休止	終日休止	終日休止	8:45よりご利用可能

スマホアプリから、口座残高がすぐ確認できる。

JAバンクアプリ
アプリのダウンロードはこちらから
https://www.jabank.org/app/

廃止店舗　西大泉支店　西大泉支店ご利用のお客様へ

令和5年12月8日(金)の正午までの営業となります。ただし、ATMは令和5年12月11日(月)午前8時45分より当面の間、大泉支店のATMとしてご利用いただけます。

読んで、アンケートに答えて すてきなプレゼントをもらおう!!

皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください。
※クロスワードの解答は任意です。

プレゼント応募締め切り12月29日(金)必着

読者プレゼント

1. 各支店の窓口ポストに応募用紙投函(無料)
2. 63円切手を貼って郵送
3. 専用webフォームからも応募できます ▶▶

応募要項

氏名・ふりがな・年齢・住所・電話番号・取引支店名・ＪＡと本誌へのご意見やご感想、地域の話題、楽しいお話、俳句など、自由にお書き添えのうえご応募ください。なお、ペンネーム、匿名を可としますが、本名の明記を必ずお願いします。抽選で15名様にプレゼントを発送させていただきます。

プレゼント

どちらも練馬大根を使用!!

JA東京あおばプライベートブランド商品

練馬大根ドレッシング&ゆずぽん酢しょうゆ

15名様

ご応募にあたって
広報誌あおば１０６号では、通常の「読者プレゼント企画」のほか、「准組合員アンケートご回答者さま向けのプレゼント企画」がございます。両方にご応募いただいた場合、准組合員アンケートのプレゼント企画にて抽選をさせていただきます。なお、准組合員アンケートの対象者は、当JAの准組合員に限りますのでご注意ください。

個人情報等の取り扱いについて
ご応募いただきました応募用紙等の個人情報・記載内容は、当JA広報活動、准組合員アンケート集計の目的以外では使用いたしません。

税務・法律相談のご案内

お気軽にご相談ください

無料予約制
ご予約は各相談日の前営業日の午後３時までとさせていただきます。
※相談日が祝・祭日の場合は、店舗にお問い合わせください。

練馬春日町支店

税務相談
ランドマーク税理士法人
毎週木曜日／９時～12時

法律相談
深沢綜合法律事務所
毎月第２金曜日／９時～ 12時

所在地 練馬区春日町1-17-34 **TEL.03-3999-1451**

石神井支店

税務相談
鈴木一郎公認会計士事務所
毎月第２火曜日／ 13時～ 16時

ランドマーク税理士法人
毎月第３水曜日／ 13時30分～ 15時30分

法律相談
深沢綜合法律事務所
毎月第２月曜日／ 13時～ 16時

所在地 練馬区石神井町5-11-7 **TEL.03-3995-4121**

東京協同サービス(株) 平和台支店

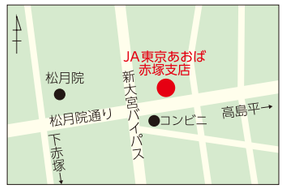
税務相談
鈴木一郎公認会計士事務所
毎月第１・第４土曜日／ 9時～ 16時

所在地 練馬区早宮2-17-50 平和台ＳＴビルⅡ **TEL.03-3931-6051**

赤塚支店

税務相談
ランドマーク税理士法人
毎月第１・第３火曜日／ 10時～ 16時

法律相談
深沢綜合法律事務所
毎月第２木曜日／ 13時～ 16時



所在地 板橋区四葉2-8-3 **TEL.03-3930-0115**

大泉支店

税務相談
鈴木一郎公認会計士事務所
毎月第２火曜日／９時～ 12時

ランドマーク税理士法人
毎週木曜日／ 13時30分～ 15時30分

法律相談
深沢綜合法律事務所
毎月第３火曜日／９時～ 16時

所在地 練馬区大泉学園町2-12-17 **TEL.03-3925-3111**

follow me
直売所の最新情報は Instagram でも発信中!!
JA東京あおば(jatokyoaoba)

読者のひろば

From モモママさん 東大泉支店
枝豆を
ビールの友に
夏の宵

From さんまさん 大泉支店
新店舗
心の中まで
洗われる

From T.Mさん 赤塚支店
空梅雨に
葉枯しそうな
不断草

きじまりゅうたさんのレシピは毎回楽しみにしています。
from S.Tさん 大泉支店

とれたて村で買ったペチュニアは暑さに負けず頑張って咲いてくれています！
from K.Hさん 関町支店

平和台支店職員の皆さん、とても親切に対応してもらっています。
from K.Nさん 平和台支店

料理をすることが好きなので、きじまりゅうたさんのレシピを作ってみました。今後も新しい料理を期待しています。
From ショウヘイさん 中村橋支店

省エネ節約術はとても利にかなっていて、役立ちます。
from H.Sさん 石神井支店

とれたて村石神井で購入した野菜苗でたくさんの美味しい野菜が採れました。
from T.Kさん 石神井支店

年金・貯金感謝デーが復活して、楽しみでうれしかったです。
from M.Tさん 田柄支店

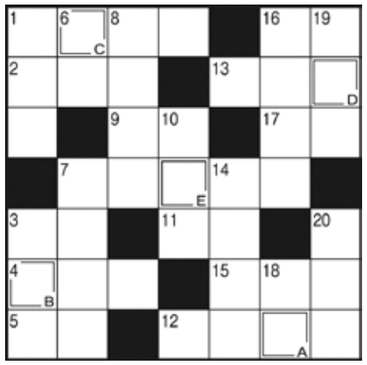
秋の農業祭り楽しみにしています。
from K.Kさん 板橋支店

高橋農園(農の現場)の収穫体験に行ってみたいです。
from マミーさん 桜台支店

クロスワードに挑戦！

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答えは次号でお知らせダネ！

ヨコのカギ

1 秋桜と呼ばれることもある花
2 有効利用されていない土地
3 イガに守られた実がなります
4 野球では右翼手ということも
5 小説家がつづるもの
7 寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
9 春日局は徳川家光の――でした
11 刺し身にのっていることもある花
12 手紙のこと。往復――
13 絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
15 ローマやカイロ、マニラなど
16 日本海に大きく突き出た――半島
17 白川郷や下呂温泉で知られる県

タテのカギ

1 オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
3 スペード、ハート、ダイヤ、――
6 なるべく――嫌いをせずに食べてね
7 2枚の書類にまたがるようにはんこを押します
8 カラオケでのレパートリー
10 HPと表される仕事率の単位
14 秋の夜長にページをめくりつつ楽しみます
16 木材を切る道具
18 天井と向かい合っています
19 絹ごしや木綿があります
20 リレーの選手がつなぐ物

前号の答え

A	B	C	D	E
ア	ワ	オ	ド	リ

たくさんのご応募ありがとうございました。

当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

編集後記

広報誌「あおば」をご覧いただきありがとうございます。今年は厳しい残暑が長引き、10月に入りやっと秋らしくなってきました。秋と言えば農業祭！今年は、JA東京あおば農業祭と合わせて「全国都市農業フェスティバル」が開催されます。ぜひ、都市農業の魅力を感じに光が丘公園へ遊びにきてください。オフィシャルキャラクター「たねりん」も皆さんをお出迎えする準備中です！本号では、日ごろ都市農業、地域のために活動している青壮年部・女性部の皆さまの活動紹介のページがあります。農業祭でも、宝船の作成や田舎まんじゅう作りなどで、部会の皆さまにたくさんご協力をいただいています。広報誌を読んで、秋のイベントを楽しみにお待ちください！(広報委員 池邉)

准組合員は『地域農業振興の応援団』

ＪＡ（農業協同組合）とは？

ＪＡとは、相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高め、より良い社会を築くことを目的に組織された協同組合です。

協同組合と株式会社の一番の違いは、協同組合はあくまでも組合員の生活を守り向上させることが目的で、利潤の追求ではないことです。株式会社はたくさん株を持っている人が支配しますが、協同組合は組合員１人につき１票で、民主的な運営をしています。

この協同組合を構成するのが組合員です。組合員には、正組合員と准組合員の２つの資格があります。どのような違いがあるでしょうか？

准組合員

農業に従事されていない、当ＪＡ管内にお住まいの方、もしくは勤務地が管内にあり、当ＪＡの事業を１年以上継続利用されている方で、ＪＡに出資をされている方です。

正組合員

年間30日以上農業に従事されていて、ＪＡに出資をされている方です。（農地面積の要件はありません）

“知って”応援

ホームページ、SNS、広報誌「あおば」などで、ＪＡの取り組みや直売所情報、地元の農業や農産物を知ることができます。

正組合員（農業者）

●担い手経営体
●中核的担い手
●多様な担い手

農業振興の主人公

農業者と地域住民の連携

地域農業振興

准組合員（地域住民）

農業や地域経済の発展を共に支えるパートナー

農業振興の応援団

“作って”応援

ＪＡでは農業体験などのイベントを開催・支援しています。また、体験農園で野菜づくりや収穫を体験することができます。

“伝えて”応援

ＪＡは組合員や利用者の意見を聴き、運営に役立てています。

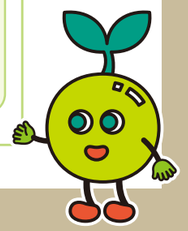
“食べて”応援

JAでは、農産物直売所を設け、地元の新鮮な農産物を地域に届けています。

“使って”応援

ＪＡの取り扱う事業（信用事業、共済事業など）を利用して、農業者所得の増加や暮らしの向上を実現していきます。

アンケートにご協力くださいダネ



准組合員の皆さまのご意見をお聞かせください

ＪＡ東京あおばは、農業者を中心とする協同組合です。しかし、都市農業を守り、また地域の農業を豊かにするためには、農業者だけでなく、消費者や地域の皆さまのご理解も重要です。ＪＡでは准組合員を農業や地域を支える重要な仲間と位置付けています。より良いＪＡ運営、地域農業をめざすために准組合員の皆さまからのご意見をお聞かせください。

Q1

あなたの性別をご回答ください。

① 男性　② 女性　③ 無回答

Q2

あなたの年齢（年代）をご回答ください。

① 20歳代　⑤ 60歳代
② 30歳代　⑥ 70歳代
③ 40歳代　⑦ 80歳以上
④ 50歳代

Q3

あなたが組合員になられた理由をご回答ください。

① キャンペーンおよびJA職員に勧められた
② 家族に勧められた
③ 知り合いに勧められた
④ JA事業（貯金・ローン・共済）利用のため
⑤ その他

Q4

現在、あなたは当ＪＡをどのような時にご利用していますか。（複数回答可）

① 地場産農産物の購入
② 精米したてのお米の購入
③ 農業資材の購入（肥料・プランター・支柱等）
④ 貯金
⑤ 年金受給
⑥ ローン
⑦ 共済
⑧ 各種相談（資産有効活用・税務等）
⑨ その他

アンケートは、ハガキ裏面の回答欄のほか、下の専用フォームからもご回答いただけます。地域の農業やくらしを応援する准組合員の皆さまからのご意見をお聞かせください。

アンケート
専用フォーム

Q5

今後、あなたは当ＪＡをどのような時にご利用したいかご回答ください。（複数回答可）

① 地場産農産物の購入
② 精米したてのお米の購入
③ 農業資材の購入（肥料・プランター・支柱等）
④ 貯金
⑤ 年金受給
⑥ ローン
⑦ 共済
⑧ 各種相談（資産有効活用・税務等）
⑨ 投資信託
⑩ その他

Q6

あなたが当ＪＡに魅力を感じるところをご回答ください。（複数回答可）

① 新鮮な地場産農産物
② JAのプライベートブランド商品
③ 精米したてのお米
④ 農を通じたイベント（農業祭等）
⑤ 貯金感謝デー
⑥ 年金感謝デー
⑦ 出資金の配当金
⑧ 貯金等の利用高に応じた配当金
⑨ 職員の相談・提案力
⑩ その他
⑪ 特に魅力を感じない

Q7-1

当JA広報誌「あおば」をご存じですか？

① 毎回読んでいる
② 時々読んでいる
③ 知っているが読んでいない
④ 広報誌を知らない

Q7-2

上記設問で①・②を選んだ方にお聞きします。受取方法をご回答ください。

① 渉外担当者から受取っている
② 信用窓口で受取っている
③ 直売所等で受取っている
④ ホームページで閲覧している

Q8

当JAのホームページはご存じですか？

① よく閲覧している
② たまに閲覧している
③ 知っているが閲覧していない
④ 知らない
⑤ SNS（Facebook・インスタグラム等）は閲覧している

Q9

今後、広報誌「あおば」やホームページにどのような情報を掲載してほしいですか？（複数回答可）

① 農産物直売所に関すること
② 家庭菜園・園芸指導
③ JAの地域貢献活動
④ 貯金やローンの商品に関するキャンペーン等の情報
⑤ 共済商品の保障に関すること
⑥ 税金・年金・相続等に関する学習会の情報
⑦ JA主催のイベント情報
⑧ その他

Q10

今後、あなたが当ＪＡに期待する項目をご回答ください。（複数回答可）

① 都市農業の発展
② 地場産農産物の購入
③ プライベートブランド商品・お茶・お菓子等の購入
④ 精米したてのお米の購入
⑤ 農業資材の購入（肥料・プランター・支柱等）
⑥ 農業体験
⑦ 食農教育
⑧ 農を通じたイベント（農業祭・料理教室等）
⑨ 地場産野菜を使った料理の作り方
⑩ 高齢者の向けミニデイサービス等
⑪ 貯金キャンペーン
⑫ ローン商品の充実
⑬ 共済の保障見直し点検
⑭ 相談業務（資産有効活用・税務・相続）
⑮ 投資信託
⑯ 人材（財）育成
⑰ その他
⑱ 特に期待することはない

准組合員アンケートにご回答いただきました方より抽選で、JA東京あおばプライベートブランド商品練馬大根ドレッシング＆ゆずぽん酢しょうゆ（各１本）をプレゼント！

板橋

青壮年部 活動紹介

今回は板橋地区青壮年部の活動をご紹介!!

こんにちは！板橋地区青壮年部です！

現在、40代～ 70代まで幅広い年代の55名が所属しています。活動内容としては、板橋に起源のある江戸東京野菜「志村みの早生大根」の作付けや、視察研修会、地域での農産物即売会、毎年11月に行われる板橋農業まつりでの野菜宝船の製作、ボウリング大会など多岐にわたります。

志村みの早生大根の栽培は非常に難しく大変ですが、「板橋ブランド」・「江戸東京野菜」を守り継承していくためにも部員で協力しながら頑張っています。

部会活動を通じて都市農業発展に貢献するとともに、地域に必要な部会として日々活動しています。都市農業を支えたい、地域を一緒に盛り上げたい方、大歓迎です！お気軽にお声がけください。

青壮年部が活躍する主なイベント

10月

27日～29日
東京味わいフェスタ2023
@丸の内行幸通り他

28日～29日
第52回東京都農業祭
@東京国際フォーラム

11月

11日～12日
第46回板橋農業まつり
@板橋区立赤塚体育館周辺

12日
ねりマルシェ　出店
@練馬区立平成つつじ公園

18日～19日
第26回JA東京あおば農業祭
@都立光が丘公園
（青壮年部員によるやきそば、ポップコーン実演販売！）

JA 東京あおば 青壮年部員募集中!!
詳しくはこちら▶

問い合わせ先
JA 東京あおば青壮年組織協議会事務局（地域振興部 農業振興課）
電話：03-5910-3066（平日 9 時～17 時）

JA東京あおば「組合員」新規加入キャンペーン

募集期間
令和5年7月1日(土)▶令和6年2月29日(木)
募集期間については、状況に応じ前後する場合があります。

あなたも JA 東京あおば「組合員」になりませんか？

期間中、JA東京あおばの「組合員」に新規加入された方にJA東京あおばの直売所でも使える **農協全国商品券**
1,000円（500円×2枚）分をプレゼントいたします。

※農協全国商品券は、左記の取扱店ステッカーマークのあるJA農産物直売所等でご利用いただけます。
詳しくは全国農業協同組合連合会の農協全国商品券のホームページでご確認ください。
(http://www.zennoh.or.jp/bu/seikatu/gift/index.htm)

キャンペーンの詳細は当JAホームページをご確認ください。

次号発行のお知らせ：次号の広報誌「あおば」No.107号は、令和6年1月に発行予定です。